

令和3年6月11日 地域公共交通会議・協議会 質疑

●委員

佐久市の今後の公共交通は、JR小海線を除いて、バス交通からデマンド交通にシフトしていくという認識で良いか？

これが、市長の選挙公約である佐久市の地域公共交通の抜本改革に沿った内容と理解して良いか？

○事務局

お見込みのとおり。

●委員

(デマンド交通の) 運行時間について、8時から17時とあるが、8時に利用するには前日までに予約が必要ということで良いか？

○事務局

お見込みのとおり。

●委員

17時以降は一般のタクシー料金ということか？

また、17時というのは到着が17時までで運行するというのか？

○事務局

17時以降のデマンド交通の運行はない。

多少のずれはあると思うが、出来るだけ17時までに到着する運行としたい。

●委員

エリアを跨ぐ運行について、望月地区から市街地に行く場合は、必ず「浅科中継ポイント」を経由するというのか？

○事務局

お見込みのとおり。

●委員

望月地区から臼田地区に行く場合の料金はどうなるか？

○事務局

現在の想定では乗り継ぎが2回必要になるため、600円となる。

●委員

「市街地エリア」がどの範囲のことかわからない。

○事務局

(表示・標記の仕方を) 検討したい。

●委員

デマンド交通の利用が登録制になることについて、どのような周知を考えているか？

○事務局

8月くらいから会員登録を進めていきたいと考えている。

現在、デマンド交通を利用されている方には、運行事業者に依頼して車内での会員登録用紙の配布を行いたい。

また、デマンド交通の変更や会員登録について、チラシ等の全戸配布を考えている。

●委員

民生児童委員も地区の高齢者を訪問しているので、配布の際に事前に声掛けをしてもらえれば、周知に協力したい。

●委員

循環バスは、車椅子も利用できる車両で運行しているが、デマンド交通の場合はどのような対応となるか？

○事務局

ワゴン車による運行となるが、車椅子での利用に必要な装備等についてはまだ検討しておらず、今後検討したい。

●委員

エリア跨ぎの運行などは、市民アンケートを踏まえて市民や利用者、困っている人のためになる運行となっているのか？

運行状況がタブレットでわかるようにするなど、工夫を考えているか？

また、今まで年間2億円というお金を公共交通に使ってきているが、何にどのように使われているか分からない。

○事務局

実証運行ということで、利用者の皆さんの意見などをいただきながら改善を進め、運行方法やタブレットでの運行確認などを検討したい。

◎会長

佐久市域が広いということもあり、乗り継ぎ無しでの運行は難しいところがある。

乗り継ぎにかかる時間の短縮が図られるということや、実証実験により改善を進めていくというところで、ご理解をいただきたい。

●委員

中仙道線について、地域間幹線系統路線として県でも補助しているが、佐久市と立科町での負担により維持を図るのに伴い、減便と運賃の値下げがある。持続可能な公共交通の観点から、今回の運賃設定は値下げによる利用者増や減便による経費減など、どのような考えによるものか？

○事務局

市内の他路線の運賃と揃えた設定としている。

同じ地域から他の地域に行く際に、運賃の差があることが課題となっていた。

この課題解消のため、立科町とも検討のうえ、運賃を揃えることとした。

●委員

2億円という予算は、国庫補助を入れて2億円か？市の負担だけで2億円か？

○事務局

国庫補助を含めたものである。

●委員

国庫補助はどのくらいなのか？

○事務局

市の公共交通運行に係る費用のおよそ8割が特別交付税として国から措置されている。

●委員

ワゴン車による運行ということだが、どのような理由か？

バンドとお年寄りが乗りづらいし、手すりも必要。

ドアツードアなら小回りの利く軽自動車ということも考えられる。

○事務局

デマンド交通で相乗りが必要なため、利用者が増えても対応できるワゴンとした。
乗車時のステップや手すりを備え付けた仕様で考えている。

●委員

この交通の対象者は誰かをハッキリした方が良い。

このシステムでは車いすの人は使えない。

乗れるような車両を用意しないのか？

○事務局

利用者としては、市民で年齢等を絞っていない。

また、自分で乗り降りできるということが条件となってくる。

公共交通ということで、運転手は介護・介助などを行わない。

ただし、介助者などが帯同して乗るケースは想定している。

●委員

市民アンケートで8割が自家用車を運転している、80代でも5割以上自分で運転している。この会議では市民の2割以下のための公共交通を議論しているということではよいか？

○事務局

今回の大きな変更に関しては、交通弱者の方のための交通を整備することが目的の一つとしてある。

◎会長

実証運行ということで、改善すべきところをご意見をお聴きしながら改善していく。

原案で進めていくということではよいか。

【異議なし】

何かあれば担当に連絡をいただきたい。